

甲府工業高等学校定時制【工業科(機械科、電気科、建築科)】

スクール・ポリシー

○ グラデュエーション・ポリシー（育成を目指す資質・能力に関する方針）

「質実剛健」を校訓とし、「技術者となる前に人間となれ」を信条に教育活動を行っている。

卒業後に地元企業へ就職し、活躍できる人間性や技術力を身に付けさせるとともに、新しい時代に必要となる次の資質・能力を育み、地域社会や産業界に貢献できる人材の育成を目指す。

1 社会が必要とする人間力の育成

- ① **社会性**（基本的な生活習慣を身につけ、規範意識のある人）
- ② **道徳性**（他者を思いやることができる人）
- ③ **主体性**（自らの考えで正しい行動ができる人）
- ④ **社会貢献力**（社会の一員としての自覚と責任をもち、社会に貢献できる人）

2 基礎的・基本的な学力の定着

- ⑤ **主体的・対話的で深く学ぶ力**（自らの考えを持って話ができ、学びを深めることができる人）
- ⑥ **自己肯定感・自己表現**（資格取得・大会等に挑戦し、自分に自信がもてる人）
- ⑦ **コミュニケーション力**（話すこと、聞くこと、書くこと、読むことができる人）

3 健全な心と強い体を育成

- ⑧ **協調性・協働力**（部活動等に積極的に参加し、仲間と共に活動できる人）
- ⑨ **自己管理能力**（自分の心と体と行動を自らの判断で管理できる人）
- ⑩ **安全教育**（安全面を第一に考えて行動ができる人）

4 新しい時代に対応した教育活動を推進

- ⑪ **課題解決能力**（自ら課題を見つけ、その解決のために行動ができる人）
- ⑫ **勤労意識**（働くことの意味を理解し、行動できる人）

○ カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成及び実施に関する方針）

人間教育に重点を置き、中学校時代に抱えていた課題等乗り越え、目標をもって学習できる教育内容を整備する。学校全体で交流ができる行事等を実施したり、部活動を奨励したりして、生徒同士の良好な人間関係を構築するなど、社会性・人間力を高める指導を行う。

また、機械・電気・建築に関わる技術や技能を学ぶことで、卒業後の就職や進学につなげ、将来的に地域の産業界で活躍する人材を育成していく。

○ アドミッション・ポリシー（入学者の受け入れに関する方針）

定時制で学び、高校を卒業したいとの意思を強く持っており、特に卒業後は機械・電気・建築に関わる仕事に就くことを目指している者を受け入れる高校。

スクール・ミッション

県内唯一の定時制工業高校として、専門的な知識や技術・技能とともに、基礎的・基本的な学力を身につけさせ、基本的な生活習慣や社会人基礎力、勤労観・職業観を育み、地域社会や産業界に貢献する人材を育成する学校を目指します。